

自主防災組織活性化モデル事業

◇自助・共助の防災意識醸成と地区防災力の向上を図る◇

魚沼市総務政策部防災安全課

事業内容

① 地区避難計画作成

- **事前の備え**
 - ・ 家庭の備え
 - ・ 自主防災会の備え
- **情報収集と情報伝達**
 - ・ 自宅の危険度認識
 - ・ 防災情報システムによる情報収集
 - ・ 市からの情報伝達方法の周知
 - ・ 地区連絡網等の整備
- **避難のタイミング**
 - ・ 避難行動判断フロー
 - ・ マイタイムライン
- **災害時要配慮者への支援体制構築**
 - ・ 自主防災会要支援者名簿の整備
 - ・ 個別計画による支援体制の確立
- **避難場所**
 - ・ 指定避難所及び一時避難場所
 - ・ 避難先の把握方法
- **指定避難所運営への参加**
 - ・ 運営への参加意識の醸成

② 地区防災マップ作成

- **被災の歴史の書込み**
 - ・ 過去の被災経験の伝承
- **危険箇所、浸水範囲等の確認**
 - ・ まちあるき、実体験等
 - ・ 地域の災害危険性の把握
- **避難経路の確認**
 - ・ 危険箇所や浸水範囲を避けるルート
- **避難訓練への活用**
 - ・ 成果を避難訓練に活用



③ 地区防災セミナー開催

- **自助、共助の意識醸成**
 - ・ 組織活性化の必要性を住民が共有
- **防災リーダーの育成**
 - ・ 活動には中心的役割の担い手が必要
- **コミュニティ協議会主催も可能**
 - ・ 小さな自治会単位では取組みにくい場合など

◆ 1地区1人以上の防災士配置を目指しています ◆

市では防災士の資格取得費用を補助しています。地区の防災活動の中心を担う人材を育成しましょう。毎年10月頃、自治会長に受講者推薦をお願いしています。（受講は12月頃になります。）

地区避難計画、地区防災マップ作成のアドバイザーやセミナー講師への謝金、印刷代、事務用品代に補助金を交付します。